

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会高槻病院小児外科に、咽頭・喉頭・気管狭窄で通院歴のある患者さんへ

社会医療法人愛仁会高槻病院小児外科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

咽頭・喉頭・気管狭窄症に対する全国疫学調査

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院小児外科 主任部長 久松 千恵子

3. 研究の目的

咽頭・喉頭・気管狭窄症の実態は明かではないため、適切な診療を受けられず、病悩期間が長期に渡る患者さんも少なくありません。本研究では、上気道狭窄に関する全国疫学調査を行なうことにより、咽頭・喉頭・気管狭窄に関するエビデンスを蓄積し、診療ガイドライン作製の礎とすることを目的とします。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

喉頭狭窄・咽頭狭窄（声帯麻痺、声門下腔狭窄症）・気管気管支狭窄症・気管気管支軟化症の患者さんで、2013年1月1日から2017年12月31日までの期間中に治療（検査）を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、病気の原因となった疾患、臨床経過（症状、診断、治療）、年齢、性別に関する情報です。

(3) 方法

後ろ向きによるデータ取得、記述疫学的研究、多施設共同研究（中央研究機関：京都大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曾部町1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院小児外科 担当医師 久松 千恵子

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834

E-mail : tsugawa@ajk.takatsuki-hp.or.jp